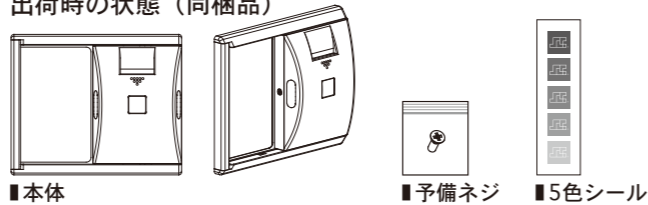


Sherlock キャビロック 取付説明書

準備するもの
プラスドライバー (サイズ/ #2番)

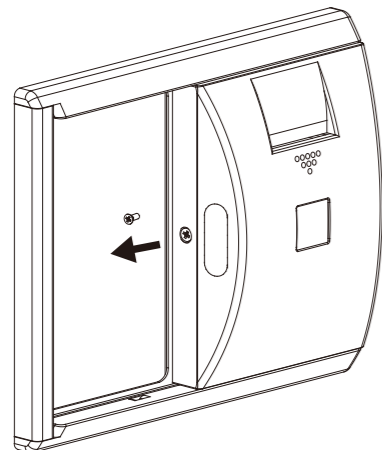
※メインカード・内蔵サブカードは、メーカー又は、販売店へお問合せ下さい。

出荷時の状態 (同梱品)



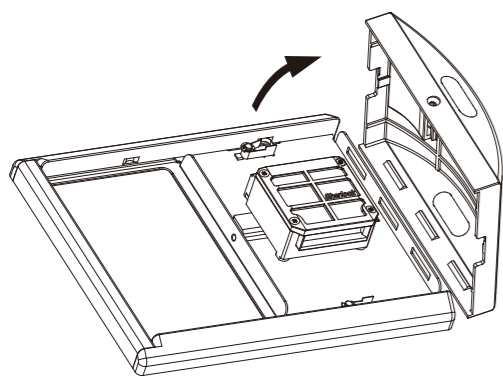
- 本体
- 予備ネジ
- 5色シール
- ・ 製品サイズ…長辺182mm×短辺150mm×厚さ36mm
- ・ ネジサイズ…M3×4mm

01 ドライバーで本体のネジを外す



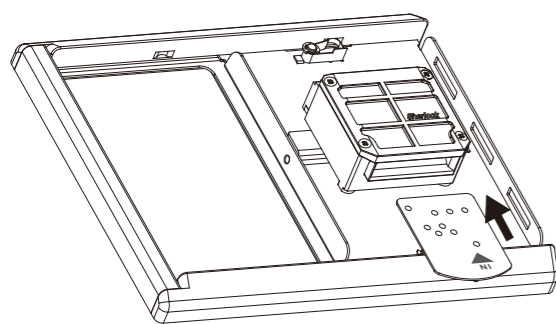
⚠ 注意 取り外したネジはなくさない様にして下さい。

02 本体からカバーを取り外す



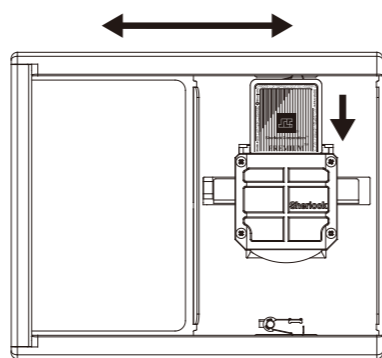
カバーは、ネジ側から起こすと、容易に取り外すことができます。

03 内蔵サブカードを差し込む



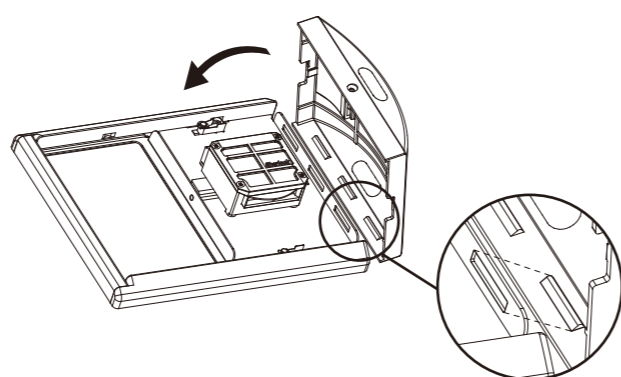
注意：内蔵サブカードは、表面、裏面をご確認の上、表面 (INの文字が見えるように) を上にして奥までしっかり差し込んでください。

04 メインカードを挿し込み、動作確認をおこなう



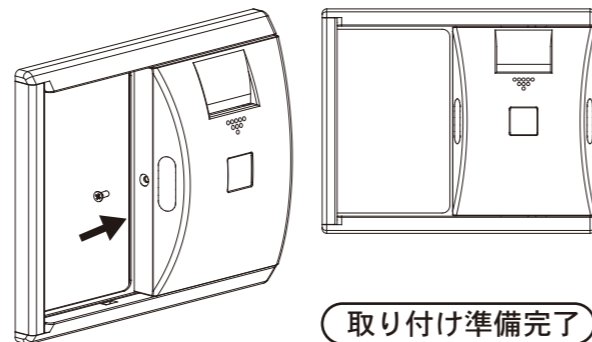
メインカードを差し込むと、ユニット内部が下にスライドします。

05 本体にカバーをはめこむ



カバーのツメを、本体のツメ穴にあわせてから、かぶせるようにはめると容易に取り付けられます。

06 本体のネジをしめる



取り付け準備完了

メインカードを挿し込み、カバーがスライドするかどうかの動作確認をおこなってください。

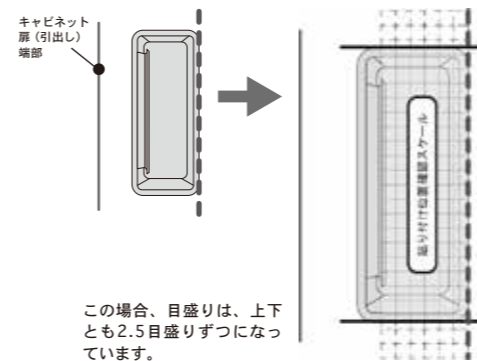
【貼り付け時の注意事項】

- 接着面のほこり、油分、水分などは、よくふき取ってください。
- テープの粘着面に直接手を触れないようにしてください。
- テープは粘着力が大変強力なため、貼りなおしはできません。
- 凹凸のある面への接着には適しません。

貼り付け方法

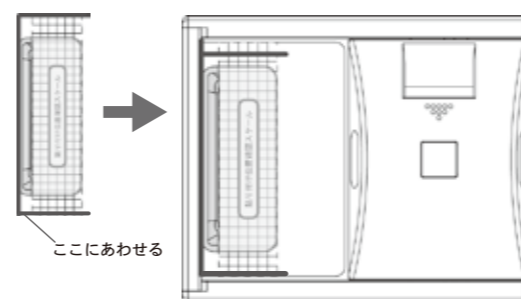
準備するもの
セロハンテープ、切り取ったスケール

01 スケールを、下記イラストの点線部分にあわせ、セロハンテープで止める



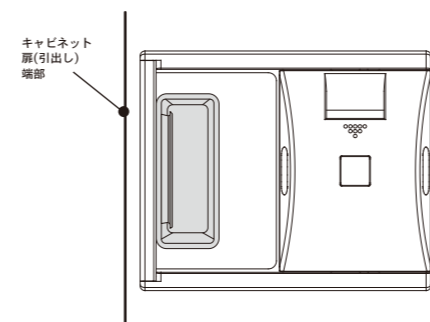
この場合、目盛りは、上下とも2.5目盛りずつになっています。

02 本体の両面テープをはがし、下記イラストの太線部分にあわせて貼り付ける



※両面テープは大変強力なため、貼り直しができませんので、ご注意ください。

03 スケールをはがす

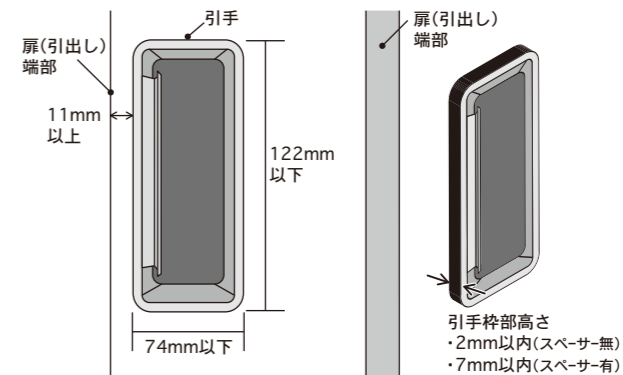


貼り付け作業完了

必ずご確認ください

- キャビネット・ロッカーにラッチ機構がついていること
- 対応可能キャビネット引手寸法
長辺 122mm×短辺74mm以内
引手枠部の高さ2種
・ 2mm以内 (スベサー無)
・ 7mm以内 (スベサー有)
- 引手から戸先方向に11mm以上の余裕があること
- 貼り付け面積および製品サイズ
(長辺 182mm×短辺150mm×厚さ36mm)

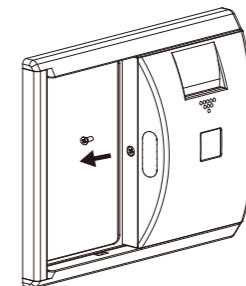
[キャビネット・ロッカー取手部分図]



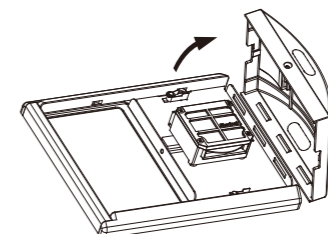
※スケールサイズはA3用紙原寸設定でプリントアウトした場合の大きさ(実寸)です。

Sherlock キャビロック サブカード交換方法

01 ドライバーで本体のネジを外す

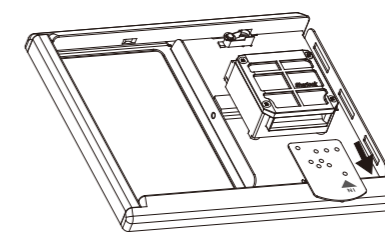


02 本体からカバーを取り外す



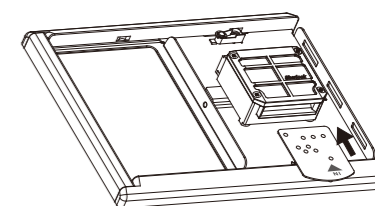
カバーは、ネジ側から起こすと、容易に取り外すことができます。

03 現在使用している内蔵サブカードを抜く



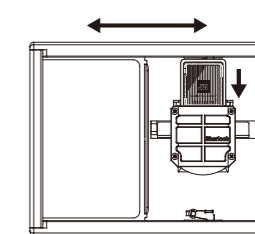
注意：内蔵サブカードが抜きにくい場合には、突起部にクリップなどをかけると外しやすくなります。

04 次に使用する新しい内蔵サブカードを差し込む



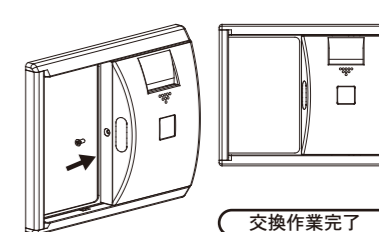
注意：カードは、奥までしっかり差し込んでください。

05 メインカードを挿し込み、動作確認をおこなう



メインカードを差し込むと、ユニット内部が下にスライドします。

06 カバーを取りつける



交換作業完了

新しいカードを使って正しく動作することを確認してください。